



2023年10月25日

各位

株式会社 I H I
東京都江東区豊洲三丁目1番1号
代表取締役社長 井手 博
(コード番号 7013)
問合せ先 取締役 執行役員 福本 保明
財務部長
TEL 03-6204-7065

営業損失の計上および2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

下記のとおり、営業損失を計上するとともに、2023年8月8日に公表しました2024年3月期通期の連結業績予想について修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

国際財務報告基準（IFRS）

（単位：百万円）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回予想(A)	1,450,000	90,000	85,000	50,000	329.21円
今回修正予想(B)	1,300,000	△80,000	△80,000	△90,000	△592.57円
増減額 (B-A)	△150,000	△170,000	△165,000	△140,000	—
増減率(%)	△10.3	△188.9	△194.1	△280.0	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	1,352,940	81,985	64,865	44,545	294.48円

2. 通期連結業績予想修正の理由

2023年9月12日付「PW1100G-JM エンジンにおける出荷済みエンジンの追加検査プログラムによる当社の業績への影響について」および2023年10月17日付「当社連結子会社における訴訟の和解に関するお知らせ」において精査中としておりました当年度業績への影響につき、精査が完了したため、2024年3月期通期の連結業績予想数値を修正いたします。

なお、これらの影響額につきましては、2024年3月期 第2四半期決算に計上する予定です。

また、前提となる為替レートを130円/USドルから140円/USドルに見直しています。

3. 営業損失および通期連結業績予想修正の内容ならびに影響額

以下の理由などにより、2024年3月期通期連結業績は、売上収益は前回公表値から1,500億円減少し1兆3,000億円に引き下げるとともに、営業損益は前回公表値から1,700億円減少し800億円の営業損失を計上する見通しです。親会社の所有者に帰属する当期損失は900億円となる見通しです。

なお、配当予想につきましては、変更ありません。

(1) 出荷済みのPW1100G-JMエンジンに関する追加検査プログラムによる影響

現在進行している出荷済みのPW1100G-JMエンジンに関する追加検査プログラムにおいて、今後数年間で整備台数が増加し、2024年から2026年までの期間に平均350機の地上駐機が見込まれることに伴ない、同エンジンプログラムに約15%のシェアで参画している当社においても補償費用や追加整備費用等の発生が見込まれることとなりました。

その結果、2024年3月期の連結財務諸表において、売上収益および営業損益の減少としてそれぞれ1,541億円を計上する予定です。

(2) 海外連結子会社における訴訟の和解合意による影響

当社の連結子会社であるIHI E&C International Corporation（以下、「IHI E&C」という。）が過去に受注した北米のプロセスプラント案件において、工事の遅延に伴ない生じた追加費用の負担を巡って提起していた訴訟についてIHI E&Cが和解金を受け取ることで合意に至りました。

上記和解金額がIHI E&Cにおいて前期までに合理的な見積りにより収益認識した金額を下回ることとなりましたので、2024年3月期の連結財務諸表において、売上収益および営業損益の減少としてそれぞれ146億円を計上する予定です。

(注) 上記の業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上